

ホームレスの方への理解を深めましょう

～ どうしてホームレスになってしまうのか ～

愛知県内のホームレスの方の数は、令和2年1月の調査で181人が確認されました。これは初めて全国調査が行われた平成15年1月の調査の2,121人から1,940人の減少となっています。

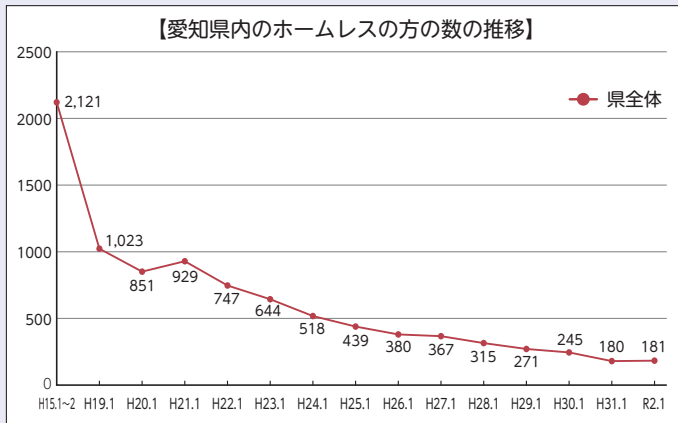
現在確認されているホームレスの方の多くは名古屋市など大都市圏に偏っている一方、いくつかの市町村でも、少数ですがホームレスの方が確認されています。

どうしてホームレスになってしまうのでしょうか?その生い立ちには、幼いときに家族を失ったり、病気やけが等により仕事を失ってしまったりなどの背景がある場合もあります。

そして、困難な状況になったとき、誰にも相談できないまま、社会から孤立してしまい、結果として住む場所までも失ってしまった場合があります。一度住む場所を失ってしまうと、再び元の生活を取り戻すには多くの問題を解決しなくてはなりません。

多くのホームレスの方は、各種の支援施策や生活保護などを活用し、住まいを確保し、ホームレスから抜け出すことができました。

しかし、それだけでは、社会から孤立している状況に変わりありません。地域や社会の中で生活を続けるためには、社会や人とのつながりを作っていくことが必要となります。



社会や人とのつながりを作っていくことが必要となります。

ホームレスという問題への理解を深めて、ホームレスの方を生まない社会にしていくためには、私たち一人一人が考えていくことが大切ではないでしょうか。地域で生活する私たちもお互いに支え合い、助け合える関係にあることがとても大切です。

そのうえで、自分の中にある偏見と向き合い、誰もが暮らしやすい社会を目指して、私たちに何ができるかを考えていきましょう。

生活にお困りの方のための支援制度があることをご存じですか？

生活のこと

- ・生活に困っているが、相談先が分からない
- ・仕事が見つからない

お金のこと

- ・借金を抱えており、仕事はしているが生活が苦しい

子どものこと

- ・お金の困っているが、子どもに勉強をさせてあげたい

家のこと

- ・収入がなく、家賃を払うことができない
- ・会社を解雇され住む場所がない

生活困窮者自立支援制度はこのような不安やお困りごとを抱えている方の支援を行います。

詳しくは「愛知県 生活困窮者自立支援制度」でご検索ください。



愛知県 生活困窮

